

## 一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 5月20日

議 会 議 長 様

議席番号 6 番

議員氏名 栗 原 偉 憲

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 人口減少時代のまちづくりはいかに	<p>民間組織「人口戦略会議」は、2020年からの30年間で744自治体が、将来的に消滅の可能性があるとして報告した。杉戸町は含まれていないが、埼玉県では16自治体が消滅の可能性があるとして報告された。近年、どの自治体も子育て支援策を施策しているが、自治体間の競争になっているのが現状であり、日本全体で人口が増えているわけではない。人口回復に至るのに、どのくらいの時間を有するか誰にもわからないし、そこに希望を抱いても致し方ない。</p> <p>このため、人口減を念頭に対話と連携によって、まちの行財政改革を進めることが、今後の自治体間競争や自治体再編があっても、町としてイニシアチブをもち、ゆるぎない軸をもつことができると考える。そこで、今後の歳入施策の一つとして「ふるさと納税」について、以下伺う。</p> <p>(1) ふるさと納税の現状は。</p> <p>(2) 近隣の境町では、59億円のふるさと納税がある。</p> <p>「境町モデル」と呼ばれている「ふるさと納税」の寄附金を原資とする財源確保システムについて、町の見解は。</p>	町長 副町長 総合政策課長 管財契約課長 担当課長

5月20日 午前・午後 5時10分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 町の文化と歴史に対する考え方は	令和6年2月に埼玉県教育委員会より「県指定天然記念物中川低地の河畔高野砂丘」における天然記念物指定の打診があったが、町は指定を辞退したと聞いた。そこで、以下伺う。 (1) 辞退に至った経緯は。 (2) 町の文化財に対する考え方は。	町長 副町長 教育長 社会教育課長 教育総務課長 担当課長
3. 下野久喜線整備事業の進捗は	町長公約事業である下野久喜線整備事業の進捗状況と、今後の見通しを伺う。	町長 副町長 都市施設整備課長 担当課長